

2月度例会 個人山行報告書		報告者	渡辺勝利	参加 メンバー	CL:渡辺勝利 青山武 福井正信
		報告日	02 / 19		
山域	奥三河	山行日	10年 02月 18日 (木)		
山名	寧比曾岳				

山行目的	縦の木会 春のイベントのルート偵察	コースタイム (天候: 天気図記号)	
配布先	ルート図 (地図を見て正確に)	02/18 晴れ	その後、旧伊勢神トンネル、大多賀峠駐車場、足助「百年草の湯」等の現地確認を行い、16時30分豊田に帰着
総会参加数		08:30 豊田発	
山行: 1		09:25 伊勢神大多賀 30 分岐 (車デポ地)	
リーダー		09:45 伊勢神峠 50	
原紙:		10:15 旧憩いの村	
会事務局		10:55 大多賀峠 11:05	
		12:10 寧比曾岳 45	
		13:20 大多賀峠	
		14:00 伊勢神峠 10	
		14:15 車デポ地	

山行報告	
<p>計画後の週間予報では当日が傘マークとなり、日程変更もありかなと危ぶんでいたが、嬉しい外れで見事な晴れとなり、晴れ男となった「年金三人組」は勇躍豊田を出発。ウイークデーで途中の渋滞もなく伊勢神に着く。ドライブインから右に折れ、旧道5分ほどの大多賀への分岐に車デポ。路面に薄っすらと雪がついている程度で寒さもそれ程ではない。準備をして早々に出発。左手のやや急な林道をほんの一息で中馬街道の歴史を感じさせる伊勢神峠に出る。往時、塩を背に峠を越して信州へ下って行ったことを偲び、しばし感慨に耽った後、東海自然歩道を憩いの村目指して歩を進める。なだらかな道をしばらく進むと今は閉鎖され、人影の全くない建物群の憩いの村に出る。こんなでかい施設が今は雑草の生い茂ったままに放置されていることに税金の無駄使いと憤りを感じる。その上、ルート上に設置されているトイレは施錠されていて使えない。救いは伊勢神湿原の木道はまだ歩行に耐え、4月のイベント時には湿原の植物を楽しむことができそうなことである。ここから車道と並行したよく整備されたルートをしばらく歩くと大多賀峠の車道を横切る場所に出る。この近くには10台程度のスペースの駐車場があり、寧比曾岳への登山にはよく利用されている。峠で小休後、寧比曾岳の登りにかかる。いきなり階段の急登になるが、それもほんのわずかで杉、檜の植林帯の緩やかによく踏まれた道となり、右の正規ルートを忠実に階段を駆け上がると最後の休憩ポイントでベンチが置かれている。ここからは凍結した斜面を</p> <p>慎重に進めばまもなく、立派なあずまやのある頂上に着く。天気もよく、ぼかぼかと気持ちのよい陽気に、奥三河の山並みや大川入山、恵那山等が望まれ思わず長居をしてしまった。復路は最終休憩ポイントからダイレクトに尾根ルート(階段を下らないので膝への負担が軽い)を辿り、しばらくして正規ルートに合流後、伊勢神の車デポ地に帰着。その後、旧伊勢神トンネル、大多賀峠駐車場、百年草の湯等を確認しルート偵察を終了した。</p> <p>リーダー所見 天候に恵まれ、偵察の目的は十分に果たせたと判断します。ルート上で歩行の障害となる箇所はなく、よく整備されているので特に問題はないが、当初使用できると考えていたトイレが閉鎖していたのは誤算であった。本番ではシートを使用した仮設トイレの設置を検討したい。又、中間点の大多賀峠に車を配置し不測の事態に備えたい。尚、登山後の入浴は足助の「百年草の湯」がお値打ちであることも付け加えておきたい。(200円/人、水曜休み)</p>	
確認 (リーダー)	<p>渡辺勝利</p> <p>10/02/19</p>
作成 (報告者)	<p>渡辺勝利</p> <p>10/02/19</p>



寧比曾岳頂上